

龍谷顕真会会報

— も く じ —

山本隆俊代表世話人挨拶.....	2
龍谷顕真会 2013 (平成 25) 年度活動報告	3
龍谷顕真会 2013 (平成 25) 年度『総会』開催報告	4～6
龍谷顕真会『第 20 回海外視察』開催報告	7～16
役員名簿・会員名簿・会員活動報告・会員動静.....	17～19
事務局より.....	20



『第 20 回海外視察—台湾—』光照寺にて

ごあいさつ



代表世話人

山本 隆俊

平成25年度総会において、引き続き名誉と伝統のある龍谷頭真会の代表世話人という、重責をお受けすることになりました。

もとより浅学非才でございますので、会員皆様におかれましては何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

殊に本年は、大谷光真・第24代門主が6月5日に退任され、第25代門主に光淳新門様が就任されます。その「法統継承式」が翌6日に執り行われることであります。私たちが地方行政に関わる龍谷頭真会と致しましても、今日の世界人類の

生命のあり方が問われている時代に「法統継承式」が執り行われますことは、大きな歴史的意義があると受けとめさせて頂いております。

さて、私たち龍谷頭真会は、地方自治体の首長・議員及びその経験者により構成された本願寺派僧侶による組織であり、その活動は浄土真宗のみ教えを仰ぎ、「自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に貢献すること」であります。今まさに僧侶議員が宗教者として「いのち」や「本当の豊かさ」について政治と向き合うことが重要であり、行政との関わりを持つ者として、広く宗門や社会に提言・発信、行動を行うことが使命であると考えております。

ひるがえって、本会の長い伝統の中で、多くの諸先輩方が地方行政と社会との関わりのなかで、ご苦労頂いたことに心よ

り感謝と敬意を表する次第であります。

しかしながら、現在、龍谷頭真会の会員・賛助会員は、社会情勢の変化、特に市町村合併による議員数の減少により会員数が年々減少しております。

これまでの伝統を受け継ぎ、本会の目的である「宗門の組織的な社会的実践活動に寄与する」を念頭に本会の更なる興隆と、また会員相互の親睦に向けて微力ではありますが任にあたらせて頂く所存でございます。

最後に皆様方のご指導ご鞭撻をお願い致しましてご挨拶いたします。

合掌

2013
(平成 25)
年 度

龍谷顕真会活動報告

1. 世話人会の開催

第1回 2013 (平成25) 年4月19日 (金)
第2回 2013 (平成25) 年5月20日 (月)
第3回 2014 (平成26) 年1月27日 (月)

2. 総会の開催

日 時.. 2013 (平成25) 年
5月20日 (月) 15時30分～16時50分
会 場.. 伝道本部3階 大会議室
出席者.. 8名 (会員2名、賛助会員6名)

3. 記念講演の開催

(本年度はコンサートとして開催)
名 称.. Jazzコンサート
日 時.. 2013 (平成25) 年
5月20日 (月) 17時30分～18時30分
会 場.. 聞法会館1階ロビー
演 者.. 山崎こうじジャズバンド
参加者.. 約200名
(宗務員・一般参拝者等含む)

4. 第20回海外視察の開催

目 的.. 会員相互の親睦と教養の向上を
目的とする
日 時.. 2013 (平成25) 年
7月29日 (月) ～31日 (水) 2泊3日
視察先.. 台湾 (高雄・台中・台北)
参加者.. 16名

5. 宗祖降誕会・御正忌報恩講法要参拝

期 日.. 宗祖降誕会・御正忌報恩講中
内 容.. 法要・お斎等

6. ホームページの内容更新

管理業者の変更並びにリニューアル
更新日.. 2013 (平成25) 年4月
〔ホームページアドレス〕
<http://r-kenshin.hongwanji.or.jp/>
(龍谷顕真会ホームページからリンクを希望
されます会員は事務局までご連絡ください)

2013
(平成25) 年度

龍谷顕真会総会

総会

1. 日時／2013 (平成25) 年

5月20日(月) 15時30分～16時50分

2. 会場／伝道本部3階 大会議室

3. 出席者

代表世話人 山本隆俊

世話人 谷口隆徳

竺川紹隆 荒木行也

賛助会員 柴田薫心 花木肇正

櫻井賢三 秋里勝道

〈教区順〉

事務局 事務局長 東森尚人 他

◎開会式

(1) 開式の辞

(2) 勤行『讃仏偈』(調声／竺川紹隆 世話人)

(3) 代表世話人挨拶(山本隆俊 代表世話人)

(4) 総長挨拶(園城義孝 総長)

◎永年勤続表彰式 ※報告のみ

勤続10年表彰

大前寛乗(坂出市議会議員)

四州教区飯山北組善光寺住職)

三浦保法(浜田市議会議員)

山陰教区三隅組常福寺住職)

◎総会

(1) 出欠報告

(2) 配布資料の確認

(3) 議長選出

谷口隆徳 世話人を議長として選出

◎議案審議内容

報告事項

① 会員の動静について

② 2012 (平成24) 年度活動報告

③ 2012 (平成24) 年度歳計決算報告

④ 2013 (平成25) 年度活動計画

⑤ 2013 (平成25) 年度歳計予算

⑥ 会則の変更について

◎コンサート 17時30分～18時30分

会場／開法会館1階ロビー

演者／山崎こうじジャズバンド

(ピアノ／山崎幸次、サククス・フルー

ト／渥美直久、ドラム／梅本啓介、ベ

ス／瀬戸山和夫)

演題／「Jazzコンサート」

〈曲目〉ムーンライトセレナーデ、いつか

王子様が、レフトアローン、A列

車で行こう、正信偈(十二礼調)

JAZZバージョン

出席者／約200名

(宗務員・一般参拝者等含む)

◎交流会 19時～21時

会場／木乃婦

(京都市下京区新町通仏光寺下ル

電話075-352-0001)

出席者／21名

(園城義孝総長、会員1名、賛助会員5名、

バンドメンバー・スタッフ8名、事務局長、

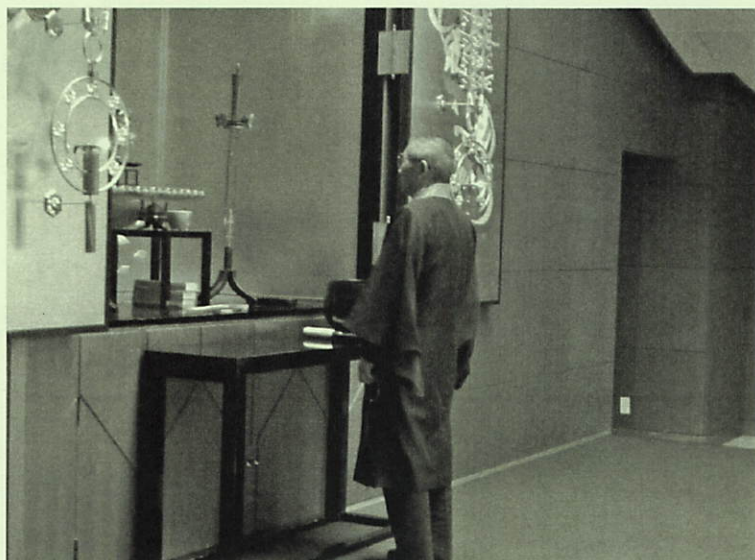
事務局員4名、会員同伴者1名)

龍谷顕真会平成二十五年度

総会グラフ

開催日／二〇一三（平成二十五）年五月二十日（月）
会場／伝道本部三階 大会議室・木乃婦（交流会）

竺川紹隆 世話人による調声

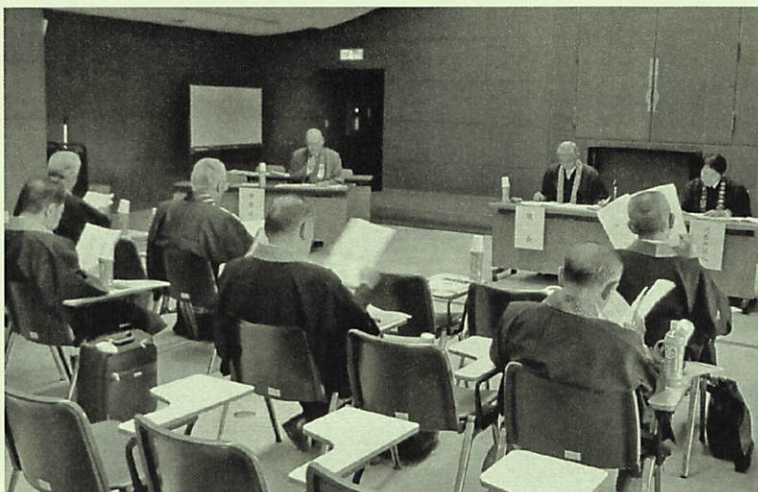


山本隆俊 代表世話人 挨拶



園城義孝 総長 挨拶





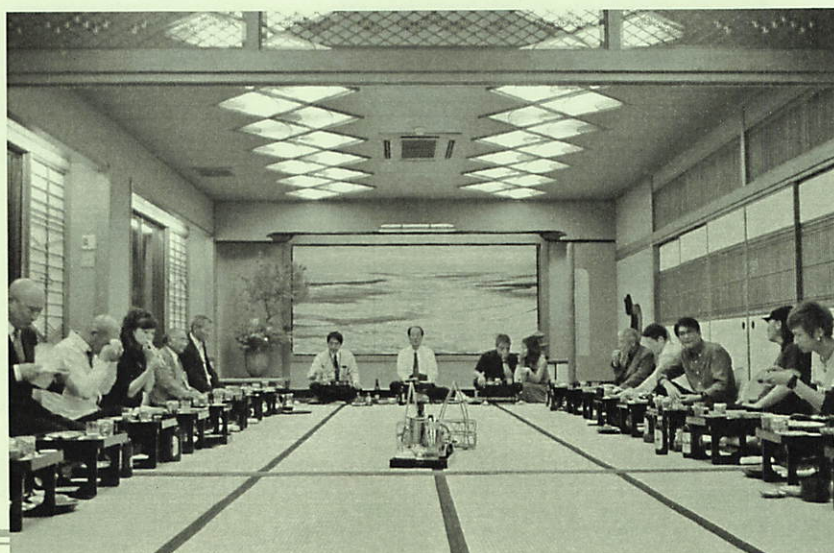
総会の様子

ジャズコンサート（於：間法会館ロビー）



山崎こうじジャズバンド

交流会の様子



『龍谷顕真会 第 20 回海外視察』 開催報告

開催日：2013（平成 25）年 7 月 29 日（月）～ 31 日（水）

視察先：台湾（高雄・台中・台北）

参加者：16 名

日 程

期日	現地時間	行事内容	場所
7 月 29 日 (月)	8:00	集合	関西国際空港
	10:00	関西国際空港発 (CI-159)	福岡空港利用者 10:10 福岡空港発 < CI-111 > 11:25 台北空港着
	11:50	台北（桃園）空港着 結団式 《台湾新幹線にて高雄へ》	台北空港
	16:00	蓮池潭 観光	高雄市内
	17:00	逍遙園 見学	高雄市内
	18:00	夕食懇談会	市内レストラン
	21:30	ホテル宿泊	高雄泊
7 月 30 日 (火)	8:00	ホテル発 ショッピング 《台湾新幹線にて台中へ》	高雄市内
	13:00	光照寺 参拝 《台湾新幹線にて台北へ》	台中市内
	16:15	台湾別院跡地 視察	台北市内
	17:00	台北市内観光（中正紀念堂、免税店）	台北市内
	19:00	台湾外交部亞東関係協会との夕食懇談会	シェラトングランデタイパイホテル
	21:30	ホテル宿泊	台北泊
7 月 31 日 (水)	9:15	ホテル発	台北市内
	9:30	台湾総統府・台北賓館（迎賓館）訪問	
	13:00	故宮博物館 見学	台北市内
	15:30	台北（桃園）空港着 解散式	台北空港
	17:25	台北空港発 (CI-158)	福岡空港利用者 18:05 台北空港発 < CI-110 > 19:20 福岡空港着
	21:00	関西国際空港着 解 散	関西国際空港

龍谷顕真会「第20回海外視察」日程・グラフ

7月29日
(月)

現地時間	行事内容
8:00	関西国際空港集合
10:00	関西国際空港発<CI-159>
11:50	台北(桃園)空港着
	結団式
12:50	台北(桃園)空港発<専用車にて移動>
13:57	桃園駅発<台湾新幹線にて高雄へ>
	新幹線内にて軽食
15:55	左営駅着・発<専用車にて移動>
16:00	蓮池潭 観光
17:00	逍遙園 見学
	高雄大学 陳啓仁教授他、逍遙園保存活動関係者より案内、説明
18:00	夕食懇親会(高雄市内「蟹の屋」海鮮料理)
	参加者自己紹介
	夕食後、寿山公園より夜景観賞
21:30	ホテルチェックイン(国賓大飯店・アンバサダーホテル)

福岡空港利用者
10:10 福岡空港発<CI-111>
11:25 台北空港着
■台北空港にて合流





結団式（台北空港）



蓮池潭にて

逍遙園見学



逍遙園にて



逍遙園
（高雄大学陳啓仁教授：右端）



逍遙園内部見学



逍遙園
（保存活動関係者による説明）

龍谷顕真会「第20回海外視察」日程・グラフ

7月30日
(火)

現地時間	行事内容
8:00	ホテル出発 ショッピング（高雄市内）
10:00	左営駅発＜台湾新幹線にて台中へ＞
10:58	台中駅着＜専用車にて移動＞
11:30	昼食（台中市内「燉品棧」郷土料理）
13:00	光照寺 参拝・視察 (台中市北屯区昌平路二段 18-28 号 Tel 422-5082)
	勤行〔讃仏偈〕（調声：山本隆俊代表世話人）【本堂】 真宗宗歌斉唱【3階ホール】 挨拶：陳一信住職 挨拶：山本隆俊代表世話人 陳一信住職より台湾開教地及び光照寺についてのお話 茶話会（自己紹介・仏婦による合唱等） 恩徳讃斉唱 記念撮影
14:15	光照寺発
15:01	台中駅発＜台湾新幹線にて台北へ＞
16:00	台北駅着＜専用車にて移動＞
16:15	台湾別院跡地 視察
17:00	台北市内観光（中正紀念堂）
17:30	D F S（免税店）
18:50	ホテルチェックイン（台北喜來登大飯店・シェラトングランデタイペイホテル）
19:00	台湾外交部亞東關係協会の方との夕食懇談会 (シェラトングランデタイペイホテル 18階「請客楼」) 司会：外交部亞東關係協会薦任科員 林雍凱
	開式のことば 挨拶：亞東關係協会秘書長 張仁久 挨拶：龍谷顕真会代表世話人 山本隆俊 挨拶：龍谷顕真会賛助会員 藤谷光信 乾杯：亞東關係協会政務官 王東生 歓談 挨拶：亞東關係協会副秘書長 蘇啓誠 記念品（土産）交換 閉式のことば
21:30	宿泊



光照寺



読経（於：光照寺本堂）



交流会（陳一信住職挨拶）



光照寺 門信徒紹介



仏婦による合唱

台湾外交部亞東関係協会の方との
夕食懇談会

台湾別院跡地



鐘 楼



輪番所



本堂台座



樹心会館前にて

中正紀念堂にて



懇談会の様子



記念品（土産）交換の様子

龍谷顕真会「第 20 回海外視察」日程・グラフ

7月31日
(水)

現地時間	行事内容
9 : 1 5	ホテル出発＜専用車にて移動＞
9 : 3 0	台湾總統府・台北賓館（迎賓館）見学 ※台湾外交部による案内
1 1 : 4 5	昼食（台北市内「鼎泰豊」小龍包料理）
1 3 : 0 0	故宮博物館 見学
1 4 : 5 0	故宮博物館発＜専用車にて移動＞
1 5 : 3 0	台北（桃園）空港着 解散式
1 7 : 2 5	台北（桃園）空港発＜CI-158＞
2 1 : 0 0	関西国際空港着 解 散

福岡空港利用者
18 : 05 台北空港発＜CI-110＞
19 : 20 福岡空港着
解 散





總統府にて



台湾外交部による案内



台北賓館



解散式（台北空港）



昼食 荒木賛助会員挨拶

龍谷顕真会「第 20 回海外視察」 団員名簿

	会役職	自治体役職名	名 前	教 区	組	寺 号	寺院役職	備 考	
1	代表 世話人	茨木市議	やまもと りゅうしゅん 山本 隆俊	大 阪	茨木東	称名寺	住 職	関西発着	
2			やまかわ ただし 山川 正						
3			おくだ いさむ 奥田 勇						
4			かぎたに かずとし 鍵谷 和利						
5	世話人	元金城町議	しかがわ しょうりゅう 竺川 紹隆	山 陰	浜 田	浄光寺	住 職		
6			しかがわ ひ さ え 竺川 久枝						
7			かわかみ やすひと 川上 泰民						
8	賛助会員	元山口県議	ふじたに こうしん 藤谷 光信	山 口	岩 国	教蓮寺	前住職		
9	賛助会員	元美東町議	あきさと しょうどう 秋里 勝道	山 口	美祢東	明楽寺	前住職	福岡発着	
10			いのうえ のりこ 井上 典子	山 口	豊浦西	正音寺			
11			まつばやし ま り こ 松林真理子						
12	世話人	元みやま市議	あら き つらなり 荒木 行也	福 岡	三門南	阿弥陀寺	住 職		
13			あら き く に え 荒木 邦枝						
14			かわの 河野フヂヨ					関西発着	
15	事務局員		で わ ひろのぶ 出羽 宏信	龍谷顕真会事務局員 (所務部賛事)					
16	事務局員		たさか ゆうこ 田坂 優子	龍谷顕真会事務局員 (所務部主事)					

第20回海外視察レポート



台湾を旅して

竺川 紹隆

今回の旅行は二泊三日と海外旅行としては少々ハードであった。

しかし私自身にとっては内容の濃いものであった。

目の当りにした大半が人間の戦いの歴史そのものであり、とりわけ我が国の近代に於ける足跡を見たように思う。

このことは、韓国、中国等を旅しても同様に思うことである。

今回特に衝撃的だったのは、初日の夜、高雄市内寿山公園より夜景を眺めた時、その山に在ったのは大きな鳥居と神社、「忠烈祠」と刻まれた石柱、そして最終日、制圧の拠点であった「総督府」やその関連施設の見学。

この地に存在するいわゆる我が国各既成教団の寺院がある。

西本願寺をはじめ、これらがこのような制

圧と支配の歴史とどのようにリンクしたのか複雑な思いの膨らむ旅だった。

しかし新潟大学の柴田先生による報告書に「西本願寺広場を見ていると台湾の地に再びお念佛の声が燎原の火のように広がっていくことだろう」とある。

そのように願った旅でもあった。

会えなかった祖父を偲んで

井上 典子

龍谷顕真会の旅は普通のツアーと違って、有意義でとても楽しみな旅です。今回の台湾は本当に有難いご縁でした。

今から百年前、この地に布教使として足を踏み入れた私の祖父母と現地で生まれた伯母の当時の写真を持って台湾を横断し、日本の統治下での浄土真宗の活動の足跡と、近代都

市と化した現在の真宗寺院を巡りました。高雄で大谷光瑞師の屋敷跡（逍遙園）を訪問、七十数年前本願寺の飛雲閣に似たたたずまいであったそうだが、今は廃墟となっていました。それでも台湾の研究者や学生が保存しようとする懸命な姿に驚きました。

台中で光照寺という本派の寺院を訪れ、戦後の困難な布教活動を乗り越え建立されたいきさつのお話や、仏壯、仏婦の方、そのコーラスなど暖い歓迎を受けました。歓迎もさることながら私は坊守様の笑顔に魅了されました。ああ！この笑顔だわ！坊守になくてはならない笑顔だと今でもしつかり焼きついています。

台北にある台湾別院のあった地は、今は公園として公開されていました。本堂のあった所は土台を残すのみで、その他いくつかの建物があり、当時は様々な活動や教育が盛んに行われていたのだろうと想像できます。百年後に孫二人が台湾のお寺巡りをする姿をお浄土からどんな思いで見守って下さった事か、きつと喜んでいると信じ、未開の地での布教の苦勞をねぎらわずにはいられませんでした。その他、台湾外務省の方々との懇親会も和やかで楽しく、総統府や迎賓館の見学も日本とのかかわりが偲ばれるものでした。

台湾の果物はチョー美味でした。マンゴ、

パイナップル。最後になりましたが事務局の方々のお骨折りに心から感謝致します。

ついでに、私達福岡組はゲートが違って、台北空港の端から端まで全速力で走り、心臓が裂けんばかりでした。これは反省すべき旅の思い出でした。同行の皆様お世話になりました。ありがとうございます。

龍谷顕真会第20回海外視察に参加して

河野 フヂヨ

台湾にちなんだTVのドキュメンタリー日本の統治時代の映像から、関心を持っていました。今回いい機会だと好奇心いっぱい、弾む気持ちを持って参加させていただきました。

台北（桃園）空港に降り台湾の地を踏むも第一ターミナルに行けず、案内の人々にチケットを見せたりジェスチャーで対話しても上手く通じず不安になっているとき丁度通りかかった警察官（胸のネームから判断）に声をかけるとモノレールに同乗し丁寧に案内していただき入国手続き完了、懐かしき方がた、新しい出会いの方々と挨拶を交わし台湾新幹線で一路南下高雄市着。

初日視察、本願寺二十二代大谷光瑞師（鏡如上人）の別邸逍遙園二〇〇九年に歴史建築

に登録されるほど、拝見すると独特の建築様式、管理されてはいるものの放置状態、損傷激しい中補強されている面もあり、保存、復元望む関係者の努力と熱意が覗われます、大谷教授をはじめメディアとの交流が行われていましたが、状況把握、理解することのみで複雑な心境でした。

二日目、「光照寺・開教事務所」参拝、拍手で出迎えられることもあったおもてなしに感謝の気持ちでいっぱいになりました、お勤め、挨拶、自己紹介と交流を交わしていく中、前席の最年長のご婦人の「私は日本人よ」と片言の日本語にうなずくことしかできず、こみ上げてくるものを感じました。もっとゆっくり話ができたらなと思いました。

台湾別院跡地、台北市が整備事業に取り組み部分的復元、保存、伝道活動にも一躍を担っているとの事、日本との深いつながりと歴史を感じました。

中世紀記念堂（蒋介石）台北市中央に位置し巨大な建物の中に銅像、毎日行われる衛兵交代儀礼、凛とした姿勢に息をのむほどでした。中華民国総統・台湾独立運動家としての偉大さ、英雄を物語っているようです。

三日目、台湾総統府、手荷物チェックと厳戒態勢の中訪問、緊張感いっぱい、展示物、絵図、写真を通しての説明から日本との

深いつながりを知り親近感が持てました。台北賓館訪問は特別の開館だったことに感激致しました。故宮博物館、中華歴代の至宝が約四十五万点収蔵されているとの事、もっと魅了したかったかな、私の次回の旅の楽しみにしたいと思いました。

今回参加して台湾の歴史、日本との関わりが少し理解、確認できたことに嬉しく思います。台湾料理も満喫。緊張しました『台湾外交部亜東関係協会』との夕食懇親会。貴重な体験経験をさせていただき、参加者の皆様とも時間の経過とともにお話ができるようになり、目的の「会員相互の親睦と教養の向上」の達成もできたと思います。有意義に過ごせた三日間でした。事務局の方をはじめ皆様にもいろいろと迷惑かけたり、お世話になりました。感謝申し上げます。ありがとうございます。

余談ですが時間に余裕のない帰国の途、D八搭乗口であつたはずがB八に必死で走りまわした、空港で広いな！汗だくで席に座った途端「こんにちは」「あつ、こんにちは」「私はベトナムから来ました、英語の先生です」（ガールスカウトの制服姿）「あなたは？」戸惑い「HOUSEWIFE」単語、筆談を交えての会話、心ここにあらずの心境、「福岡について」肩をなでおろす。思い出の一ページにしたいと思います。

役員名簿

(平成二十五年五月改選)

代表世話人

山本 隆俊 (茨木市議)

世話人

会 員

第一ブロック

谷口 隆徳 (土別市議)

和田 秀教 (和歌山市議)

第二ブロック

大前 寛 乗 (坂出市議)

三浦 保法 (浜田市議)

賛助会員

大塚 泰雄 (元高島市議)

竺川 紹隆 (元金城町議)

荒木 行也 (元みやま市議)

会計監査員

櫻田 真人 (北見市長)

島田 教明 (山口県議)

会員名簿及び活動報告

- ① 議会役職
- ② 所属委員会および役職
- ③ 地域団体役職
- ④ 所属党派・役職
- ⑤ 取り組みについて

谷口 隆徳 土別市議

北海道・上川北・常徳寺住職

② 民生福祉常任委員会委員

議会改革特別委員会委員長

⑤ 少子高齢化対策及び住民の福祉の充実

・地域振興のための定住・移住の促進と

流動人口の増加対策

・議会基本条例のもと市民との対話や声

を受け止めていく対応と議会の公開・

透明性を確保する

芳滝 仁 幕別町議

北海道・十勝・頸勝寺住職

櫻田 真人 北見市長

北海道・北見東・本覚寺衆徒

① 北見市長

② 北見地区消防組合管理者

③ オホーツク圏活性化期成会長

④ 無所属・市民党

⑤ 『子どもが まんなか』のまちづくりを

進めます。

・地域循環型都市

・未来型福祉教育都市

・市政改革を行います。

ホームページアドレス

<http://www.sakurada.gr.jp>

志茂田 玲 練馬区議

東京・芝・光明寺衆徒

山本 隆俊 茨木市議

大阪・茨木東・称名寺住職

和田 秀教 和歌山市議

和歌山・和歌山北・正光寺衆徒

② 建設企業委員会

③ 地元・連合自治会 (37自治会) 顧問

④ 自民党和歌山県連副会長

自民党和歌山市連協会長

⑤・国土強靱化計画推進

・新河西橋建設促進

・第二阪和国道・京奈和道路建設促進

・南インターチェンジ～南港～山東線道路建設促進

・LNG火力発電所早期着工

・全国大会を誘致

・イオンモール平成二十六年三月一六日

オープン

・新築住宅購入奨励金制度の継続

・小中学校の統廃合「時代村構想」

・貴志川線～JR～南海加太線三線連結

波多 正文 尼崎市議

兵庫・阪神南・正光寺住職

三浦 保法 浜田市議

山陰・三隅・常福寺住職

①浜田市議会議員

②産業建設委員会委員長

行財政改革委員会副委員長

予算審査委員会委員

広報広聴調査特別委員会委員

③社会福祉法人三隅チャイルド（保育園）

理事長

④自民党系

※平成二十五年十月議員任期満了に伴い勇退

大前 寛乗 坂出市議

四州・飯山北・善光寺住職

米沢 痴達 周南市議

山口・熊濃・真光寺住職

①周南市議会議員

②教育福祉委員会

③自治会顧問

社会福祉協議会顧問

④無所属（保守系）

⑤行財政改革

島田 教明 山口県議

山口・防府・善正寺住職

賛助会員名簿

柴田 薫心 元札幌市議

北海道・札幌・宝流寺前住

亀井 義昭 元中川町長

北海道・上川北・極楽寺衆徒

櫻田 正弘 元北見市議

北海道・北見東・本覚寺衆徒

松平 樹人 元北見市議

北海道・北見東・常楽寺前住

花木 肇正 元大島町議

高岡・射水・称念寺住職

大塚 泰雄 元高島市議

滋賀・高島・通安寺住職

窪田 享信 元大田市議

山陰・大田西・願林寺前住

竺川 紹隆 元金城町議

山陰・浜田・浄光寺住職

櫻井 賢三 元湯来町議

安芸・佐伯奥・正向寺住職

藤谷 光信 元山口県議

山口・岩国・教蓮寺前住

秋里 勝道 元美東町議

山口・美祢東・明楽寺前住

弘中 正俊 元防府市議

山口・防府・乗円寺前住

井上 隆純 元下関市議

山口・豊浦西・正音寺住職

荒木 行也 元みやま市議

福岡・三門南・阿弥陀寺住職

佐藤 哲紹 元湯布院町長

大分・由布院・長因寺住職

志賀 諦了 元久住町議

大分・岡・明尊寺住職

志賀 信之 元朝地町議

大分・岡・西蓮寺前住

佐々木一法 元五和町議

熊本・天草下・西明寺住職

会員動静

〔退会会員〕

〈賛助会員〉

寺本 克磨 元川越町議

東海・朝明・法雲寺衆徒

島田 明 元山口県議

山口・防府・善正寺前住

(平成二十六年一月七日)逝去

前原 弾邵 元深田村長

熊本・球磨・善正寺前住

(平成二十五年十一月二十四日)逝去

寄贈誌のご紹介

会 員 米沢 痴達

▼周南市議会だより

NO. 43 (平成二十五年八月発行)

賛助会員 藤谷 光信

▼参議院議員 藤谷光信 活動レポート

『世のなか 安穏なれ』

第十八号 最終号(平成二十五年七月発行)

事務局より

会費・特別会費納入のご依頼

年会費 五、〇〇〇円（普通会員）

二、〇〇〇円（賛助会員）

特別会費 一〇、〇〇〇円（当選年次）

会費・特別会費未納の方は、事務局までご連絡の上、ご納入くださいますようお願いいたします。ご不明の点がございましたら事務局までご連絡ください。

新会員勧誘のお願い

地方自治体の首長・議員に公選された宗派の僧侶の方で、本会に未加入の方をご存知でしたら、加入ご推奨いただくとともに、事務局までご連絡ください。

公職選挙宗門推薦について

今後、選挙の施行があり立候補を予定されている方は、宗門推薦をいたしますので事務局までご連絡ください。

『二〇一四（平成二十六）年度
龍谷顕真会総会』
『龍谷顕真会結成四十周年記念
式典・祝賀会』

期日：二〇一四（平成二十六）年

五月二十二日（木）

※前日二十一日（水）は「宗祖親鸞聖人
降誕会」の法要参拝並びに飛雲閣での
お茶席のご案内、南能舞台での祝賀能
がございます

日程：午前十一時

総会（於 伝道本部三階大会議室）

午後二時

龍谷顕真会結成四十周年記念式典

【ご門主様ご臨席】（於 阿弥陀堂）

午後三時

龍谷顕真会四十周年記念公開講座

（於 安穩殿三階）

午後五時

祝賀会（於 京都東急ホテル）

会員・賛助会員の皆様におかれましては、ど
うぞご出席賜りますようお願い申し上げます。

法統継承

日程

一、二〇一四（平成二十六）年六月五日（木）

午後三時三十分 御消息発布式

（於 御影堂）

※第二十四代即如門主ご消息ご親読

二、二〇一四（平成二十六）年六月六日（金）

午前六時 晨朝

（於 阿弥陀堂 引続き 御影堂）

午前十時 法統継承式 第一部（法要）

（於 阿弥陀堂 引続き 御影堂）

引続き 法統継承式 第二部（式典）

（於 御影堂）

※第二十五代専如門主ご消息ご親読

『龍谷顕真会会報』（第三十一号）

二〇一四（平成二十六）年三月発行

【編集・発行】 龍谷顕真会事務局

六〇〇一八五〇一 京都市下京区堀川通花屋町下ル

浄土真宗本願寺派宗務所

所務部（文書担当）内

電話（〇七五）三七一一五二八（代）